



「小学部5年 町探検にいったよ！」

小学部5年生では6月の生活単元学習で「まちたんけんをしよう！」の学習をしました。学校周辺を歩き、身近にどのようなお店や施設があるのかを知り、お店では何が売られていたのかを学習して自分達で学校周辺の地図を作っています。

自分達の足で歩いて見つけては「マミーがあった！」「あれがマックスバリューだよ。」と友達と教え合う姿や手元の写真と同じ看板を一生懸命探す姿が見られ、探検を楽しんでいました。



学校周辺の地図が完成し、自分達で作った地図をグループごとに発表し合いました。人に伝えることで学習が更に深まったように感じます。

自分たちの身近のお店や施設を知ることは、地域と繋がる大切な学習です。今回の学習を通じて、「あのお店では〇〇が売ってるよ。」「あそこは何の病院かなあ。」と探検で見つけたところに興味を示す子もいました。お店も含めて病院や保育園等、色々な仕事があることを知り、将来働くことへの興味にもつながると良いです。

「高等部2年 7月の職場実習(7/4~13)について」

緊張と不安の中での実習でしたが、自分に合う職種や事業所について考える機会となりました。

企業

一番早い人は8:25から、遅い人は16:45までみっちり働きました。技力より仕事に向き合う態度姿勢のほうの向上・成長を求められました。



就労継続支援A型

雇用契約を結んでいる利用者さんに混ざって約5時間働きました。時間を意識して行動することの重要性を学びました。



就労継続支援B型

自主製品作りや委託作業といった、作業を中心に行いました。「失敗や間違いをしたとき、それ受け入れて報告すること」の大切さを学びました。



生活介護

支援を受け入れたり、自分から発信したりすることが大切だと学びました。安定して、活動に取り組むことができました。

